

政策評価調書 目標年度(27年度)実績

政策名	安全・安心な暮らしの確立	政策コード	I-6	関係部局名	生活環境部、福祉保健部、農林水産部、土木建築部、教育庁、警察本部
-----	--------------	-------	-----	-------	----------------------------------

【Ⅰ. 政策の概要】

地域住民との協働による犯罪に強い地域社会の形成、県民総ぐるみの安全で快適な交通社会の実現、食に関する適切な情報提供等による食の安全・安心の確保、消費生活の安心や生活衛生の向上、食育を通じた人づくり・地域づくりなどを進める。

【Ⅲ. 政策を構成する施策の評価結果】

	施策名	指標評価	総合評価
1	犯罪に強い地域社会の形成	達成	A
2	安全で快適な交通社会の実現	達成	A
3	食の安全・安心の確保	達成	A
4	消費生活の安心や生活衛生の向上	達成	A
5	食育を通じた人づくり・地域づくりの推進	達成	A

【Ⅴ. 政策の達成状況と評価】

「安全で快適な交通社会の実現」では、交通事故分析に基づいた効果的な情報発信活動、交通事故防止対策を推進した結果、「交通事故負傷者数」について目標を達成することができ、「交通事故死者数」についても、概ね達成することができた。

「食の安全・安心の確保」では、食品衛生監視指導計画に基づく事業者への監視指導や、消費者への啓発活動により、「食中毒発生件数」について目標を達成することができた。

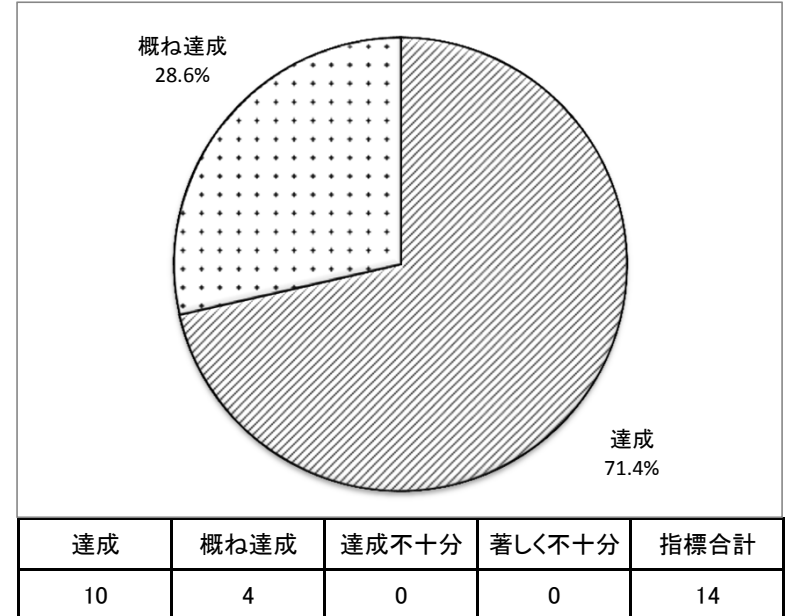
また、「消費生活の安心や生活衛生の向上」では、獣医師会やボランティア等との協働により保護した犬及び猫の返還や譲渡に取り組んだ結果、「犬・ねこ殺処分頭数」について目標を達成することができた。

政策全体の評価としては、重点指標である「刑法犯認知件数」が、犯罪発生状況の的確な分析に基づく予防・検挙活動や、地域住民との協働による防犯活動を推進した結果、目標を大幅に達成するとともに、食の安全・安心確保対策や食育の普及・啓発の取組などにより、安全・安心な暮らしの実現が進んだ。

今後も、引き続き地域住民や関係機関・団体と連携して、犯罪及び交通事故抑止のための活動を推進するとともに、増加傾向にある特殊詐欺被害や高齢者の交通事故についても、被害防止のための取組を推進する。

また、HACCPの導入促進等による食の安全・安心の確保、消費者相談や啓発の充実による消費者の安心確保、犬・猫殺処分頭数減の取組等による動物との共生社会の実現、食育推進条例や食育推進計画に基づいた食育の推進により、県民が安全・安心を実感できる暮らしの確立を図っていく。

【Ⅱ. 構成施策の目標指標の達成状況】



【Ⅳ. 評価が著しく不十分となった指標】

指標名	達成率
該当なし	—